

# 公益社団法人鳥取県シルバー人材センター連合会

## 令和4年度事業実施報告書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

令和4年度も、令和2年当初以降新型コロナウイルス感染症が確認されて以来、拡大・縮小を繰り返し、コロナ禍によりシルバー事業にも大きな影響が出た。

また、国内外において政治・経済の不安定化や国際紛争等において世界情勢が不安定になり年間を通じて経済社会活動に甚大な影響を及ぼした1年であった。

令和4年度に入り請負事業については、少しずつ回復基調にある。シルバー派遣事業については、令和4年11月までは前年度を上回る状況であったが、同年12月以降は前年度と比較して減少傾向にある。

経済指標の一つである有効求人倍率は、1.5倍から1.6倍の間で推移している。

直近では令和5年2月分が1.51倍とやや下落傾向にある。

このような状況下においても、高齢者の就労促進は地域経済を支えるため喫緊の課題であることには論を待たない。また、地域においては、高齢者の一人暮らし世帯への支援、子育て支援、介護予防への取組、空き家の適切な維持管理等の人手不足分野への対応などこれまで以上の需要が見込まれる。

このため、引き続き多様な地域ニーズや企業の求人状況などを適宜把握し、就業開拓を積極的に進めるとともに、行政機関と連携した公益的分野への進出・拡大も行い、請負・派遣の事業展開では、受注件数、契約金額、就業延人員とも前年度実績を上回るべく取り組んできたところである。

これを実現するためには、会員の拡大が基本的条件となるため、改正高齢法39条による業務拡大の活用及び高齢者活躍人材確保育成事業による就業体験、技能講習を通じた会員の確保を最重要課題として取り組んだところである。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の急拡大及び高齢法の改正等により、65歳までの雇用確保義務、また、70歳までに雇用の確保等に関する努力義務が法制化された影響等もあり、60歳代の新規加入会員が激減している。従って、今後は新規会員獲得に向けた魅力ある就業開拓に積極的に取り組まねばならない。特に人口比から見て拡大の余地が大きい女性会員の拡大は喫緊の課題である。女性の感性にアピールする広報や女性の就業意欲を喚起する仕事の就業開拓等に取り組むことが重要である。

さて、シルバー事業の現状については、令和5年3月末で請負実績（契約金額）において

1. 1%増、一方、派遣実績（契約金額）においては、0.9%減となっており、事業全体（契約金額）では0.8%の増となっている。

また、会員数については、新規加入者の確保と同時に退会希望者に対する個人面談、就業ニーズに応じた就業斡旋等退会抑止の対策を講じたところである。各センターにおいて増減はあるが、全県で会員数が0.6%増、人数にして19人増加した。

	会員数(人)	受注件数(件)	契約金額(円)	就業延人員(人)
令和4年度	3,219	26,534	1,206,429,726	263,773
令和3年度	3,200	26,800	1,197,333,768	267,489
前年比	△ 19	▲ 266	△ 9,095,958	▲ 3,716

## 1 安全・適正就業推進事業

シルバー人材センター事業は、安全適正就業が基本であり、最優先課題として組織的に取り組みを進めてきた。

### (1) 安全・適正就業推進委員会の開催

#### 第1回

令和4年6月3日（金）コロナウィルス感染症急拡大のためオンライン会議

18名参加

- ① 令和2年度事故発生状況について
- ② 令和2年度安全・適正就業対策推進事業実施状況について
- ③ 令和3年度安全・適正就業推進基本計画（案）について
- ④ 令和3年度安全・適正就業対策実施計画（案）について
- ⑤ 令和3年度シルバー人材センター事業安全・適正就業強化月間実施要領（案）について

#### 第2回

令和5年2月21日（火） 倉吉市 15名参加

- ① 令和4年度事故発生状況について
- ② 令和4年度安全・適正就業推進事業の実施状況について
- ③ 令和5年度安全・適正就業推進事業基本計画（案）について

(2) 安全就業対策講習会

就業中のけが等の応急処置について

- ① 東部地区 令和4年11月7日(月) 参加者13名
- ② 中部地区 令和4年11月8日(火) 参加者17名
- ③ 西部地区 令和4年11月11日(金) 参加者22名

(3) 安全・適正指導者会議・安全パトロール担当者会議

令和4年度安全・適正就業推進計画の説明及び各センター事故対策等取組報告

- ① 東部地区(7月26日) コロナウィルス感染症の拡大のためオンライン会議  
参加者6名
- ② 中部地区(7月12日) 倉吉市 参加者6名
- ③ 西部地区(7月19日) コロナウィルス感染症の拡大のためオンライン会議  
参加者6名

(4) 各センターの安全・適正就業推進員による安全パトロール(剪定・草刈作業)

・県下6回(対象就業会員49名)

(5) 連合会及び各センターの安全・適正就業推進員による安全パトロール

・県下7回(対象就業会員87名)

(6) 安全・適正就業研修会の開催

令和4年7月22日(金) 倉吉市において開催予定であったが、コロナウィルス感染症の急拡大のため中止した。

(7) 安全強化月間(7月1日～31日) 各センターの会員及び役職員が応募

安全就業標語募集 令和4年4月28日(木)～5月31日(火)

応募件数 116件

2 普及啓発活動

シルバー人材センター事業の意義、理念及び事業活動を県民各層に広く周知するとともに、この事業への理解と参加を求めるため普及啓発活動を実施した。

連合会機関誌「会報鳥取」の発行

令和5年1月 500部

### 3 就業開拓事業

県内企業、官公庁・各種団体等を訪問し、多様な就業分野の開拓・拡大及び開拓した情報をセンターに提供し、県内全域の就業開拓及び調整を行った。

#### (1) 就業機会開発推進委員会の開催

令和4年8月4日（木） 倉吉市において開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大のためオンライン会議により開催した。

#### (2) 就業開拓推進員の配置

県内企業、官公庁等を訪問し就業機会の確保・提供及び新たな就業分野の開拓に努めた。 令和4年度 訪問件数 552件

#### (3) ホワイトカラー就業機会開発員の配置

・県内企業及び官公庁等を訪問し、ホワイトカラー系の仕事を中心に就業開拓・情報提供に努めた。 令和4年度 訪問件数 552件

(4) シルバー派遣会員就業調査	訪問件数	3件
	合計	555件

### 4 交流研修事業

シルバー人材センター事業全般に亘っての理解と事業活動の充実、発展を図るため、センター役職員、実務担当者を対象に資質の向上と意識の高揚を図るため研修会等を実施した。

#### 1 経験交流大会

令和4年10月26日（水） 倉吉体育文化会館において開催した。出席者 74名

##### (1) 基調講演

演題 「災害から身を守るために」 鳥取県危機管理局危機管理課  
課長補佐 森岡潤一 氏

##### (2) 講話

① 演題 「理事長に就任して」 (公社) 岩美町シルバー人材センター理事長  
中澤博之 氏

② 演題 「事務局長に就任して」 (公社) 境港市シルバー人材センター事務局長

築谷俊三 氏

- ③ 演題 「事務局長に就任して」(公社) 南部広域シルバー人材センター事務局長

田邊英昭 氏

- ④ 演題 「事務局長に就任して」(公社) 北栄町シルバー人材センター事務局長

田中英伸 氏

## 2 中国ブロック役職員研修会 (開催県・岡山県)

- (1) 役職員研修会 令和4年10月31日(月)～11月1日(火)岡山市において開催され本県からは、14名が参加した。参加者総数は237名であった。

### 5 シルバー派遣事業

センター会員の就業・就労ニーズの多様化への対応と職域の拡大に加え適正就業の推進を図った。

- (1) 第1回 令和4年7月27日(水)

シルバー派遣事業運営委員会 新型コロナウイルス感染症拡大のためオンライン会議により開催した。14名参加

議題

- ① 令和3年度派遣実績・配分手数料明細(年間)
- ② 令和2年度派遣事業実績
- ③ 鳥取県シルバー派遣事業実績4カ年の推移
- ④ 賃金改定の流れ(年間スケジュール)
- ④ 「労使協定方式」を選択した場合の注意点について

- (2) 第2回 令和5年3月9日(木) 倉吉市 15名参加

議題

- ① 令和4年度派遣事業実績見込
- ② 令和4年度派遣実績・配分手数料見込
- ③ 令和5年度派遣事業業績見込(配分手数料)
- ④ 令和5年度派遣事業業績配分手数料見込
- ⑤ 鳥取県シルバー派遣実績4ヶ年の推移
- ⑥ インボイス制度(適格請求書等保存方式)への対応について

⑦ 令和4年度労働局監査指摘事項等について

(3) 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業（派遣事業）

就業実人員	579人
就業延人数実績	43,824人日

⑥ シルバー事業支援要請行動

連合会会長、副会長及び事務局長が、鳥取労働局及び鳥取県に対し連合会への支援要請並びにシルバー人材センター事業への支援要請を行った。

令和4年4月13日（水）

⑦ シルバー人材センター指導（原則3年に一度実施）

高齢者雇用安定法第47条に基づき、その設置目的に沿った運営がなされているかの指導及びその他の援助を行う。連合会事務局長が全シ協から指導員として委嘱されたことに基づき実施した。

令和4年11月10日（木）南部広域シルバー人材センター

令和4年11月10日（木）北栄町シルバー人材センター

指導の対象としていた鳥取市シルバー人材センター及び智頭町シルバー人材センターについては、当該センターにおいてコロナウィルス感染者が発生したため、二度の日程調整にも拘わらず、現地における指導ができず書類等の審査により指導等を行った。

※ 上記4センターについては、今年度は全シ協からの指導もあり、特に補助金等に関する会計・経理業務関係に重点を置いて指導事業を実施した。

⑧ 高齢者活躍人材確保育成事業

シルバー未加入の高齢者、職種転換希望若しくは昨年度1年間就業していないシルバー会員、また、シルバー会員が希望する分野での仕事の発注が見込まれる企業等を対象に、マスメディアを利用した周知・広報を実施するとともに、セミナー・就業体験・技能講習及び企業説明会を開催し、シルバー会員の拡大、シルバーを活用する企業等の増加に努めた。

(1) 周知・広報は、テレビ、県政だより等により会員募集、各商工会議所広報紙等

に広告を掲載し、仕事の募集等を実施した。

- (2) セミナーは、西部地区で「60歳からの身だしなみメイクセミナー」等を開催し、9名が受講した。
- (3) 就業体験は、草刈り（中部）と介護（西部）を開催し、9名が参加した。
- (4) 各技能講習は、東・中・西部地区で5種類、12講習を開催、合計で94名が受講した。

介護補助講習	2回	定員20人	受講者8人
調理補助スタッフ講習	2回	定員20人	受講者12人
ハウスクリーニング講習	2回	定員20人	受講者14人
草刈技能講習	3回	定員30人	受講者33人
剪定技能講習	3回	定員30人	受講者27人

上記の活動等で、149名（目標は102名）が入会した。（達成率146%）

#### 9 諸会議の開催

- (1) 理事会 令和4年6月2日（木）、令和5年3月20日（月）
- (2) 定時総会 令和4年6月17日（金）